

1 平面ベクトル

演習 1.1 $\mathbf{a}_1 = \begin{pmatrix} -2 \\ 1 \end{pmatrix}$, $\mathbf{a}_2 = \begin{pmatrix} 4 \\ -3 \end{pmatrix}$ とする. このとき, 次の (1) ~ (3) のベクトルが $c_1\mathbf{a}_1 + c_2\mathbf{a}_2$ ($c_1, c_2 \in \mathbb{R}$) の形 (\mathbf{a}_1 と \mathbf{a}_2 の線形結合) に表せるかどうかを調べ, もし表せるならば c_1, c_2 にあたる数を求めよ.

(1) $\begin{pmatrix} 4 \\ -2 \end{pmatrix}$ (2) $\begin{pmatrix} 2 \\ 3 \end{pmatrix}$ (3) 基本ベクトル $\mathbf{e}_1 = \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \end{pmatrix}$, $\mathbf{e}_2 = \begin{pmatrix} 0 \\ 1 \end{pmatrix}$

演習 1.2 再び $\mathbf{a}_1 = \begin{pmatrix} -2 \\ 1 \end{pmatrix}$, $\mathbf{a}_2 = \begin{pmatrix} 4 \\ -3 \end{pmatrix}$ とする.

(1) $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2$ は線形独立か線形従属かを調べよ.

(2) $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2$ は \mathbb{R}^2 を張るかどうか (すべての平面ベクトルが $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2$ の線形結合で表されるかどうか) を調べよ.

演習 1.3 $\begin{pmatrix} 1 \\ 1 \end{pmatrix}$, $\begin{pmatrix} 2 \\ 3 \end{pmatrix}$, $\begin{pmatrix} 4 \\ 5 \end{pmatrix}$ は線形独立か線形従属かを調べよ.

時間が余ったら, 次も考えてみてください.

演習 1.4 平面ベクトル \mathbf{a}, \mathbf{b} が線形従属で, $\mathbf{b} \neq \mathbf{0}$ ならば,

$$\mathbf{a} = \frac{(\mathbf{a}, \mathbf{b})}{\|\mathbf{b}\|^2} \mathbf{b}$$

が成り立つことを示せ. ただし, (\mathbf{a}, \mathbf{b}) は \mathbf{a} と \mathbf{b} の内積, $\|\mathbf{b}\|$ は \mathbf{b} の長さを表す.